

手洗い・うがい・ 咳エチケットを

手洗いのポイント

外出後、戻ってきたときには手洗いをする習慣を付けましょう。その他、調理の前後、食事前などに小まめに行いましょう。手指に付いたウイルスは、せっけんで丁寧に洗う事が有効です。手洗いをするときは時計や指輪は外し、蛇口やレバーで水を止めるときは手首やペーパータオルを使いましょう。また、手洗いをしていない手で目や口を触ると、手に付いたウイルスが体内に入ってしまう場合があります。



手のひらで
洗い残しが多い部分



せっけんを
使いましょう



蛇口やレバーは手首や
ペーパータオルを使いましょう



手の甲で
洗い残しが多い部分

うがい

外出先からの帰宅時など、外から帰ってきたときは、うがいをしましょう。

咳エチケット

咳やくしゃみの症状があるときはマスクやハンカチを使いましょう。咳やくしゃみを手で押さえると、手にウイルスが付着し、ドアノブなどを介して感染が広がる可能性があります。

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

座間むかしむかし 第四十二集を刊行

座間に関する言い伝えなどをまとめた「座間むかしむかし」の第四十二集を刊行しました。

同書には、「大矢弥市と木杯」と「寺子屋師匠 滝沢仁平の座間開業と水鉢の『舎田堂』銘」の2編を収録しています。

大矢弥市と木杯

栗原地域の豪農「大矢弥市」が明治政府から賞されることになった業績について市教育史編集員の浅野寛さんが記しました。

寺子屋師匠 滝沢仁平の座間開業と水鉢の「舎田堂」銘

江戸時代末期に座間で活躍した寺子屋師匠・滝沢仁平について、市教育史調査員の野上剛志さんが調査し、まとめました。

○販売・閲覧場所 市役所1階市民情報コーナー

○価格 200円(A5判42ページ)

担当 生涯学習課 ☎046(252)8431 ☎046(252)4311



胃がん・大腸がん集団検診および 乳がん・子宮がん集団検診

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、8月までの胃がん・大腸がん集団検診および乳がん・子宮がん集団検診を中止します。

今後の日程については、決まり次第、改めて広報ざまおよび市ホームページでお知らせします。

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

胃がんリスク(ABC)検診、 大腸がん施設検診

次の方を対象に協力医療機関で胃がんリスク(ABC)検診、大腸がん施設検診を実施します。

なお、胃がんリスク(ABC)検診は胃がん集団検診、大腸がん施設検診は大腸がん集団検診と重複受診できませんのでご注意ください。詳しくは、対象者へ5月末～6月初めに送付する「胃がんリスク(ABC)検診受診券」、5月中旬に送付する「施設検診の受診確認票」をご覧ください。

○対象 ▽胃がんリスク(ABC)検診=4月1日現在で40・45・50・55・60・65・70歳の方▽大腸がん施設検診=4月1日現在で40歳以上の方

※75歳以上の後期高齢者の方には、「健康診査受診券」に「施設検診の受診確認票」を同封して送付します。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、実施期間や指定医療機関などが変更される場合があります。その際は、改めて広報ざまおよび市ホームページでお知らせします。



担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

各種がん検診などのお知らせ

74歳以下の対象者の方へ「各種がん検診、成人歯科健診、肝炎ウイルス検診のお知らせ」の個別通知を5月中に送付します。75歳以上の対象者へは、後期高齢者健康診査受診券の通知に同封して送付します。

年齢などにより受診できる検診が異なりますので、対象区分を確認してください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、実施期間や指定医療機関などが変更される場合があります。その際は、改めて広報ざまおよび市ホームページでお知らせします。



担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550